

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	3-4-2		事業名	歩行者と自転車の共存する空間の創出事業
担当	(建)道路管理課 館山 211-2452			
全体計画(当初)				
事業内容	歩行者と自転車の共存を図りながら利用できる道路等の公共空間を創出し、市民生活の快適性向上や都市機能の維持を図るため、以下の計画策定、事業を実施する。 ・放置自転車の即時撤去、有料化に向けた施設整備・実施体制、市民PRの計画検討		<年度別の事業内容> [16年度] ・放置対策業務(放置禁止区域等) [17年度] ・札幌駅周辺の総合的な自転車対策 放置禁止区域指定、即日撤去、駐輪場有料化 ・放置対策業務(放置禁止区域等) [18年度] ・放置対策業務(放置禁止区域等)	
事業内容(量・場所・規模等)	平成16年度事業内容(決算) ・放置禁止区域内自転車対策業務 放置自転車の撤去を行い、安全・安心な歩行空間を確保する。 ・自転車等放置禁止区域の拡大(地下鉄白石駅、JR手稲駅) 自転車放置が著しい駅周辺において、駐輪場を整備し放置禁止区域に指定する。 ・都心部の路上駐輪場の設置 都心部では駐輪場用地の取得が困難なため、幅員に余裕ある歩道上に駐輪スペースを確保している。		平成17年度事業内容(決算) ・放置禁止区域内自転車対策業務 放置自転車の撤去を行い、安全・安心な歩行空間を確保する。 ・札幌駅周辺の駐輪場整備及び放置禁止区域指定、有料化 ・自転車等放置禁止区域の拡大(月寒中央駅、新道東駅、新川駅) 自転車放置が著しい駅周辺において、駐輪場を整備し放置禁止区域に指定する。 ・都心部の路上駐輪場の設置 都心部では駐輪場用地の取得が困難なため、幅員に余裕ある歩道上に駐輪スペースを確保している。	
	平成18年度事業内容(決算) ・有料駐輪場維持管理等 ・誘導整理業務 ・放置禁止区域内自転車撤去 ・都市型レンタサイクルモデル事業 ・放置禁止区域指定 大谷地駅 ・自転車利用者に対するマナー啓発(予算ゼロ査定)		評価(成果) 駐輪場が着実に整備されてきたことに伴い、自転車等放置禁止区域の指定箇所も増加している。放置禁止区域では自転車の即日撤去など、総合的な放置自転車対策を実施している。 課題 駐輪場が整備され放置禁止区域に指定したにもかかわらず、駐輪マナーが自転車利用者に浸透していないことにより放置自転車があとをたたない。また、自転車利用が増加する中で、新たな駐輪場用地の確保が課題となっている。	
19年度以降の方向性・事業の予定				
総合的な放置自転車対策を推進するため、以下の施策を継続して実施する。 ・有料駐輪場維持管理等 ・誘導整理業務 ・放置禁止区域内自転車撤去 ・放置禁止区域指定(年間1～2駅程度) ・自転車保管場所の整備 駐輪場管理の効率化、管理費用の節減、利用者サービスの向上を図るため、札幌駅周辺駐輪場に指定管理者制度を導入する。 自転車利用者に対するマナー啓発を行う。 ・地域と連携した取り組みの推進(区市民部、まちづくりセンターなどと連携した取り組み) ・マナーの啓発に有効な講習会等(出前講座、学校での講習会、指導員の育成など)などの仕組み作りの検討。 ・ポスターやチラシの製作及び事業所や公共の場などで配布・設置。 ・マスコミなどを利用し広く市民に駐輪マナーをPRする。(広報さっぽろ、新聞折込チラシなど)				

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

(単位:千円)

施策体系コード		3-4-2			事業名		歩行者と自転車の共存する空間の創出事業			
事業費の推移										
項目			16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)			
計画	事業費		363,000	128,400	43,600	535,000	-			
	財源内訳	国・道支出金	110,000	40,000	0	150,000	-			
		市債	148,400	16,000	0	164,400	-			
		その他	0	0	0	0	-			
		一般財源	104,600	72,400	43,600	220,600	-			
実績	事業費		375,001	255,183	129,777	759,961	142.0			
	財源内訳	国・道支出金	110,500	25,000	0	135,500	-			
		市債	160,800	79,000	0	239,800	-			
		その他	0	22,098	44,882	66,980	-			
		一般財源	103,701	129,085	84,895	317,681	-			
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)										
16年度の路外駐輪場については土木部が整備 17年度は有料化機器設置等 18年度の放置禁止区域の指定については稲積公園駅駐輪場の整備に係る協議調整の遅れによるもの										
主な施設、サービス等の整備水準										
項目			15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	19年度末 (目標)			
駐輪場			42,720	43,598	45,856	46,894				
放置禁止区域			9	11	15	16	18			
関連予算事業内訳										
予算事業名(小事業名)					経・臨	枠内外	16年度	17年度	18年度	計
歩行者と自動車の共存する空間の創出事業費					臨時	枠外	27,000	189,111	129,777	345,888
01交通安全施設整備費(補助)					臨時	枠内	92,000			92,000
04交通安全施設整備費(特定)					臨時	枠内	4,000			4,000
01交通安全施設整備費(補助)					臨時	枠内	129,000			129,000
02付帯単独					臨時	枠内	10,001			10,001
街路改良(特定)					臨時	枠内	113,000			113,000
01道路整備費(補助)					臨時	枠内		50,000		50,000
02道路整備費(付帯単独)					臨時	枠内		16,072		16,072
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
						</				